

会 議 録

| | |
|----------------|---|
| 会議の名称 | 第1回行田市環境審議会 |
| 開催日時 | 平成26年11月7日（金） 午前10時00分～12時00分 |
| 開催場所 | 行田市教育文化センター みらい 第2学習室 |
| 出席者（委員） 氏 名 | 白井裕泰 委員（会長） 古谷民子 委員（副会長） 新井智 委員 長島善江 委員 飯田尚彦 委員 永瀬陽一 委員 肥田木光仁委員 山口 東 委員 渡邊佳子 委員 島澤敬次 委員 以上10名 |
| 欠席者（委員） 氏 名 | なし |
| 事務局 | 小巻環境課長、梅澤主幹、田沼環境政策担当 |
| 会議内容 | （1）平成26年度版行田市環境報告書について （2）その他 |
| 会議資料 | ・ 第1回行田市環境審議会次第 ・ 行田市環境審議会委員名簿 ・ 平成26年度版行田市環境報告書 ・ 行田市環境基本計画（改訂版） ・ 行田市環境基本計画第2次実行計画 |
| その他必要 事項 | 傍聴人なし |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|-------|--|
| 事務局 | <p>1. 開会</p> <p>○平成26年度「第1回行田市環境審議会」を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、公私ともにご多忙のところ、本審議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。はじめに、本日の会議資料の確認をさせていただきます。「次第」、「委員名簿」、先に送付させていただきました「平成26年度版行田市環境報告書」及び「行田市環境基本計画（改訂版）」、「行田市環境基本計画第2次実行計画」でございます。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次第に基づき進めさせていただきます。</p> <p>本日は、10人中、10人のご出席をいただいております。従いまして審議会条例第6条第2項の規定により、本審議会は成立していることを報告させていただきます。</p> |
| 事務局 | <p>2. 挨拶</p> <p>○次第2.「挨拶」でございますが、白井会長よりご挨拶をお願いいたします。</p> |
| 白井会長 | <p>【挨拶】</p> |
| 事務局 | <p>3. 議題</p> <p>○それでは、これより次第3.「議題」に移ります。</p> <p>議事の進行は、審議会条例第6条の規定により、白井会長をお願いいたします。</p> |
| 白井議長 | <p>○議事がスムーズに進むようご協力お願いします。なお、本審議会は公開になっておりますが、今のところ傍聴される方はおりませんので会議録での公開のみとなります。</p> <p>それでは議事に入らせていただきます。</p> <p>議事の（1）平成26年度版行田市環境報告書について事務局から説明をお願いします。</p> |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|---------------------|---|
| 事務局 白井議長 新井委員 | <p>【平成26年度版行田市環境報告書についての説明】</p> <p>○ただ今の説明に対して、質問はありますか。</p> <p>○PDCAサイクルでこの計画を推進していますが、6ページの「進行管理の流れ」には計画（P）の部分が掲載されていません。第2次実行計画（前期）の29ページのように、サイクルを表現した方がわかりやすいと思います。</p> <p>また、「行田市エコネットワーク」とはどのようなものなのでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>○6ページは意見を参考に表現したいと思います。</p> <p>「行田市エコネットワーク」は、環境に関する市民団体の総称を意味しています。</p> |
| 新井委員 | <p>○同じ表にある「市民・事業者・民間団体」の民間団体とは異なるのですか。</p> |
| 事務局 飯田委員 | <p>○その団体が環境に特化しているかで区別しています。</p> <p>○平成21年度から25年度の結果を踏まえた総合評価はありますか。</p> |
| 事務局 | <p>○計画では5年間という期間を設定していますので、最終年度の平成25年度が総合評価に値するものと考えます。</p> |
| 島澤委員 | <p>○最後のページの一覧表は、総合評価と平成25年度評価のどちらをまとめたものですか。</p> |
| 事務局 肥田木委員 | <p>○平成25年度の評価をまとめたものです。</p> <p>○1ページの環境報告書の目的に「環境保全活動への参加のヒントにしてください」とあります。一方、重点的施策の目標達成状況には、できなかった理由がメインに記載されています。このようなことをやって達成できたというもので、市役所特有のものではなく一般家庭や企業が参考にできるものがあれば、記載した方がより目的に沿う報告書になると思います。</p> |
| 事務局 永瀬委員 | <p>○意見としてお伺いします。</p> <p>○先ほどの説明の中で、補足的に話した部分も記載した方が理解しやすいと思いました。また、一覧表では重点的施策と数値目標が混在し</p> |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|-------|--|
| 事務局 | <p>ていますので、区別できるように記載した方がわかりやすいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>○一覧表については、印や網掛けをするなどわかりやすく表記します。</p> |
| 島澤委員 | <p>○市報で太陽光発電の導入のアプローチが減っているようですが、今後も推進していくのであれば、もっと掲載を増やした方が良いと思います。</p> |
| 事務局 | <p>○最近では、市報10月号に太陽光発電設置促進の取り組みの記事を載せたところですが、同様の記事は年2回掲載してきましたが、市報は紙面が限られていますので、同じような記事を何度も載せることが難しい状況です。その他、衛生協力会の全戸配布に併せて啓発をしております。</p> |
| 島澤委員 | <p>○第2次行田市環境基本計画実行計画（前期）でも太陽光発電を増やす目標を設定しています。この目標を達成するためには、今後も啓発を続ける必要があると思います。</p> |
| 事務局 | <p>○方法は変わるかもしれませんが、太陽光発電設置に対する支援は今後も続けてまいります。</p> |
| 島澤委員 | <p>○計画の推進でわからない点があります。例えば、目標が1件で、実績が1件の場合、A評価となっていますが、本当に1件で十分なのでしょうか。現在必要な計画（P）を掲げて、推進（D）と点検（C）を行い、それをまとめて評価するのが一番だと思います。報告書を読んでも、ビオトープや学校ビオトープがどこにあるのかがわからないので、必要のある項目であるか疑問に思います。計画が細かく表記されることが重要で、それに対して実行していくことが必要であると考えます。</p> |
| 事務局 | <p>○意見として受け止めたいと思います。</p> |
| 島澤委員 | <p>○推進していけば、減るよりも増えていくと思います。計画に記載されなくなったら、その項目は必要ないと感じてしまいます。このような報告書は、理解しやすさを一番に考えて作るべきと考えます。</p> |
| 古谷委員 | <p>○数値目標には達成できない理由が記載されていません。例えば、5</p> |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|-------|--|
| 事務局 | <p>2ページの埼玉県環境アドバイザーが5年間0人で推移しています。どのような働きかけをして、どうして達成できなかったのか気になる所だと思います。</p> <p>○埼玉県環境アドバイザーについては、制度の周知はしていますが、その先の登録となりますと、個人の意欲によるものになってしまいます。</p> <p>重点的施策は事業ごとに細かく内容を設定しており、その事業に対して達成できなかった理由を記載しています。一方、数値目標は基本目標の状況を測るためのものなので、個々の指標の達成できなかった理由までは記載しておりません。</p> |
| 島澤委員 | <p>○その年度が終わった時に、A評価以外の項目に対し、チェック（C）をし、アクション（A）をしているのでしょうか。それをしていないのであれば、数字の羅列と思われても仕方ないと思います。必要があればもっと前進する形をとればいいし、必要がなければ割愛してもいいし、柔軟な対応をしても良いと思います。</p> |
| 白井会長 | <p>○重点的施策の目標達成状況のできない理由に印をつけて簡条書きのような形にした方がわかりやすいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>○簡条書きに表記を変えます。</p> |
| 永瀬委員 | <p>○6ページの進行管理の流れについて、この計画では1つのサイクルが5年ですが、それぞれの項目に時系列がわかるように年度を入れたほうが良いのではないのでしょうか。</p> <p>また、毎年チェックする中で必要があれば目標を変えても良いと思います。</p> |
| 事務局 | <p>○見やすく記載したいと思います。</p> <p>また、目標の変更については、5年間という計画期間で目標を設定していますので、毎年の実績をその都度計画に反映することは難しく、5年後の見直しの時に反映されることとなります。</p> |
| 島澤委員 | <p>○目標を変えることも必要であると、私も思います。</p> |
| 新井委員 | <p>○5年間という大きな流れの中でも、単年度ごとで自由度があるようなシステムの方が色々な形でやりやすいのではないかと思います。</p> |

| 発 言 者 | 会議の経過（議題・発言内容・結論等） |
|-------------|---|
| 事務局 白井会長 | ○今後の課題とし、研究していきたいと思います。 |
| 事務局 白井会長 | ○行政としては計画がないと予算がつけにくいような印象があります。具体的な要望があった時には、報告書の中に記載されていないだけで、計画になくても対応はしていると思いますが、記録として対応した事も記載すると良いと思います。 |
| 事務局 白井会長 | ○一つの事例ですが、震災以降のエネルギー対策について、環境基本計画には簡単に載っていただけでしたので、別に行田市エコタウン推進方針を緊急的に策定した事もございます。 |
| 事務局 白井会長 | ○41ページのポイントの中に重点的施策の結果も含まれているのでしょうか。 |
| 事務局 白井会長 | ○数値目標だけのものです。 ○重点的施策と数値目標を併せたポイントを掲載した方が良いと思います。 |
| 事務局 白井会長 | ○一覧表に掲載します。 ○23ページの登録文化財の審査基準が厳しくなったとのことですが、今後、文化財は増えないのでしょうか。 |
| 事務局 白井議長 | ○基準を満たすものがあれば、増えていくものと考えます。 ○他に質問はよろしいでしょうか。 それでは、議事の（2）その他について事務局から説明をお願いします。 |
| 事務局 白井議長 | 【委員任期について説明】 ○以上をもちまして、議事の全てが終了いたしました。 これをもちまして、議長の職をおろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。 |
| 事務局 | 4. 閉会 ○白井会長、委員の皆様、長時間にわたりご審議いただきまして、誠にありがとうございました。 これをもちまして、第1回行田市環境審議会を閉会とさせていただきます。 |